

第22回 さしがや保育園アスベスト健康対策等専門委員会 会議録

- 1 日時 平成21年10月30日(土) 午後7時～午後7時50分
- 2 場所 サークル室(文京シビックセンター12階)
- 3 出席者 専門委員会委員 名取雄司委員長職務代理、樋野興夫委員、塩見和委員、薄田康広委員、前田峰子委員、永倉冬史委員、長松康子委員
専門委員会幹事 藤田男女協働子育て支援部長、小須田資源環境部長、太田施設管理部長
区職員 久住保育課長、佐藤予防対策課長、田代環境政策課長、中村施設管理課長、土田保育係長、大澤主事
- 4 配付資料
資料第1号 心理相談・健康リスク相談の開催状況等について
資料第2号 平成21年度胸部X線写真読影・保管事業結果報告
資料第3号 胸部X線写真の読影・保管についての保護者宛通知文書
資料第4号 胸部X線写真読影票及び読影結果通知(例)
資料第5号 文京区立さしがや保育園アスベスト健康対策等専門委員会委員一覧

5 会議進行

保育課長 本日、委員長が急用でご欠席のため、委員長職務代理の名取先生に進行をお願いする。

(1) 心理相談・健康リスク相談の開催状況等について

保育課長 健康リスク相談について、21年度は1組1件の申込みがあった。職員向けの相談はなし。健康手帳の配布状況については、新たにお一人申し出があり、76人になった。協定の締結状況は、前回と変わらない。

委員長職務代理 よろしいですか。(特に発言なし)

(2) 高校入学時胸部X線写真の読影・保管の実施結果について

保育課長 本年度から年長組の元園児が高校に入学するので、高校入学時の健康診断で撮影した胸部X線写真を学校から取り寄せてもらって、それを読影・保管するということが進めてきたが、その経過を資料第2号でお示ししている。

初めてのことで、5月30日に保護者向けの説明会を実施した。対象者20名中5名が出席され、ご指摘いただいた点を修正した保護者向け通知文書(資料第3号のとおり)を、6月4日に20名全員に送付した。7月15日に第1回の提出期限を設けたところ、8名から申請があり、7月17日に専門委員会の読影部会を開催して、委員4人が読影に当たった。結果は、異常なしが7名、アスベストとは関係のない所見ありが1名であった。その後、9月15日の第2回提出期限までに2名の申請があり、9月18日に読影部会を開催し、第1回と同じメンバーで読影したところ、2名ともに異常なしであった。

この結果、本年度は対象者20名中10名から申請があって、うち9名は異常なし、1名がアスベストとは関係のない所見ありということであった。X線写真のコピーを取るための費用として、助成金の申請が1件あった。

委員長職務代理 今回、特徴的だったのは、集まったX線写真のほとんど全てが間接撮影であったことである。委員会の議論では、直接撮影が多いのではないかとのことだったが、現実には高校の健康診断ではまだ間接を使っているらしいことが判明した。間接の小さな写真では、胸膜肥厚斑などはとても読影できないので、かなり苦しいところではあった。

一人の方に異常所見があったが、この方は健康リスク相談に来たので、詳しく説明した。その後、CT撮影を希望されたので、CT写真を撮って確認した。アスベ

ストとは全く関係がないということで、安心された様子だった。

読影に参加された皆さんのご感想は？

塩見委員 名取先生のおっしゃるとおり、1名の方にアスベストとは関係はないけれども少し異常があったが、それ以外の方には、異常は見られなかった。

薄田委員 通常の健診では拾わないような軽微な異常も、今回は拾わせていただいた。今後も疑わしきものは精査するつもりで見していきたい。

保育課長 資料4は、読影の結果を保存しておくために、先生方の所見を記入する書式として作成した「読影票」と読影結果を申請者に通知するために作成した文書の例である。

委員長職務代理 資料3は、これまでに検討してきたもので、本年度は、このように実施したということである。

(3) 来年度の胸部X線写真読影・保管の実施方法について

保育課長 当初は、学校から写真の提出が得られにくいのではないかと、との心配がこの委員会の中でもあったのだが、資料3号の通知をしたところ、希望される方には、比較的スムーズに学校から提出されたようだ。特にトラブルはなかったので、来年度もこの通知で対応できると思う。また、今年は7月までに多くの方から申し出があったので、来年は7月もしくは8月に、先生方のご都合のよろしい時に1回の読影会を実施すれば十分対応可能ではないかと事務局としては考えている。

委員長職務代理 学校との関係でなかなかうまく行かないことも想定して2回の期限を設けたが、比較的スムーズに運んだということで、7月ではなくもう少し後ろであれば、1回で済むのではないかと、とのことだが、どうか？

委員 来年度は、当時の4歳児が該当か？

保育課長 そうである。説明会で修正した部分はあるが、皆さん、この通知でご理解いただいたと思う。説明会に来られなかった方からも、スムーズにご提出いただいているので、必ずしも説明会を実施しなくてもスムーズに行くのではないかと、という印象を持っている。

委員長職務代理 そのへんは、保護者の方がどう思われるか、ということだが。

委員 この学年は、保護者の関心があって横の連携がある。説明会があれば、保護者にとってはありがたいのではないかと。

保育課長 今回は、先生方にも説明会においていただいたのだが、既に今年度読影を実施しているので、説明会を実施するとしても、事務局で対応すれば足りると思う。やはり、直接話をさせていただく中で連携していただければ、それが一番いいと思うので、それであれば、今回実施した内容をもって、事務局の方で説明会を実施して通知文を送付することにしたいと思う。

委員長職務代理 専門委員会の読影部会の方は、1回の開催でよろしいですね。

それでは、来年度は、そういうかたちで進めさせていただく。

(4) 来年度委員の改選について

保育課長 資料第5号に現委員の名簿を載せている。委員の任期は、2年で、1回に限り再任できるので、長くても4年、第1期の委員についてのみ6年となっている。資料第5号の右のところに、要綱上の再任の可否がつけてある。内山委員長・名取委員・前田委員・永倉委員については、6年が経過するので、次期はお休みいただくことになる。次期の委員をご推薦いただくなり、この委員会の中でご判断いただきたい。

今年中にご推薦をいただいて、来年の初めに開催する委員会の中で決定していただきたいと考えている。

委員長職務代理 内山先生のお考えも聞かなくては、とは思いますが、要綱上こうなっているので、ご

意見があれば？

保育課長 再任ができない先生方については、後任の方をご推薦いただけるのかどうか、事務局としては気になっている。

委員長職務代理 私は、どなたか推薦するのは可能かと思う。

永倉委員 私も、NPO関係者で、さしがや保育園の最初の頃から関わっている人がいるので、本人の意向を確認してみるが、推薦できるのではないかと思う。

前田委員 私が推薦する場合、神奈川県の人でもいいのか？

保育課長 ご協力いただく方が、遠くてもよければ構わない。

ここまで、皆様方にご尽力いただいて、レントゲンの読影まで進めてくることができたので、今後は、平成31年の健康診断が始まるまでは、レントゲンの読影と何かご相談があったときに迅速に対応する、この2点が中心になるので、委員会そのもので、何かご審議いただき、大きな決定をしていただくことは少ないと思われる。ただ、丁寧な対応は引き続き取っていかねばならないので、健康リスク・心理相談とレントゲンの読影が実施できれば、と思う。

前田委員 心理の人は、年に1回か2回でよいということであれば、当たってみる。

委員長職務代理 その方は、心理相談に当たることになる。

今のところ、相談の開催は何回くらいか？

保育課長 相談の開催は、年4回ということになっているが、やってみて、また委員会の中で決めることになっている。レントゲンの読影後は、リアクションがあるので、読影後に1回、さらに年度内に1回、合計年2回程度開催すればいいのではないか、と思う。

委員長職務代理 そうすると、レントゲンの読影の結果が出たくらいの時期に、健康リスク相談・心理相談を開催しておけば、相談したい人はそこに参加するということが。

保育課長 前田先生のおっしゃるように、年2回程度ご尽力いただける方をご推薦いただければ、対応できると思う。

健康リスク相談・心理相談だけではなくて、何か気になることがあれば、事務局に連絡してもらい、専門委員の先生方に取り次ぐというルールはできているので、一般的な相談については年2回程度でよいと思う。

委員長職務代理 委員会の開催の方は、年2回程度か？

保育課長 内山委員長との雑談の中では、年1回程度でよいのではないか、という話をしたことがある。

委員長職務代理 そうすると、読影の結果が出る今くらいの時期か。

保育課長 今年度については、委員の交代があるので、2回やらざるを得ないが、通常は1回でよいのか、と思う。ただし、もっと先になって、平成31年の一斉の健康診断については、その前の年くらいに、どのようにやるのかについて議論いただくので、その次期は年何回か開催することになると思う。

委員長職務代理 とうことは、委員の改選があるときは、年に2回、委員の改選がないときは、年に1回、読影の結果が出たときにやるということでもいいか。

委員 今年の健康リスク相談は、誰が対応されたのか？

委員長職務代理 私が対応した。これは、内山先生と私が交互にやっているが、たまたま、読影結果の通知直後だったので、読影を担当した私がやることになった。

委員長職務代理 3人は、後任の推薦が可能ということなので、あとは内山先生がどうかということになる。

保育課長 事務局としては、安達先生が復帰されることもあるのかなとは思っているが、そこについては、内山先生とご連絡を取って相談していきたいと思う。

委員長職務代理 いつくらいまでに、決めるのか？

保育課長 次回の専門委員会で決定したいと思っているが、次回の開催については、内山委員長から1月21日（木）か2月19日（金）が都合がよいと伺っている。

委員長職務代理 皆さんのご都合はいかがか？
 前田委員 1月21日は、遅れてしまうと思うので、2月19日の方がよい。
 薄田委員 2月19日は、既に予定が入っている。
 保育課長 次回については、事前にご推薦いただいた名簿をつくるので、その方のご紹介を
 いただいて、全体で確認すれば済むので、そんなに時間はかからないと思う。7
 時30分開催でもよいかと思う。
 前田委員 それであれば、間に合うと思う。
 委員長職務代理 では、1月21日（木）の午後7時30分開催ということにする。
 保育課長 いつくらいまでに、ご推薦いただくことになるのか？
 委員長職務代理 推薦いただく方の連絡先と履歴を書くようなものがあつた方がいいので、事務局
 で書式をつくって、それぞれの委員に送って欲しい。11月末を目途に書いてもら
 って、できれば年内に、各委員にプロフィールを報告して、ご意見をいただいける
 ようにしておいた方がよいと思う。
 保育課長 それでは、事務局から11月中にご提出いただけるように書式をお送りするの
 で、よろしく願います。

(5) その他

委員 今年度の相談は、もうないのか？
 事務局 11月7日の後、2月にもう1回やる予定である。名取先生にお願いできるの
 であれば、2月の開催予定を前田先生とおふたりで決めていただけるとありがた
 い。
 委員長職務代理 2月20日でどうか？
 前田委員 結構です。
 委員長職務代理 では、2月20日（土）に健康リスク相談・心理相談を実施する。
 永倉委員 相談の窓口は、従来通りアスベストセンターでよろしいのか？
 事務局としては、引き続きお願いしたい。
 永倉委員 では、通知をした時点で連絡してもらい、ファックスを待って、その回答を連
 絡するというで続けたいと思う。
 委員長職務代理 今年度は、ニュース等の発行はどうか？
 保育課長 今のところ、発行していない。ニュースについては、保護者委員から原稿をい
 ただいて、こちらで印刷することになっている。
 委員長職務代理 確か、年に1回は委員会の開催後に、通知することになっている。
 今回、このようなかたちで読影があつて、こうなりました、という通知はしてお
 いた方がよいのではないか。
 保育課長 こちらでお任せいただけるのであれば、今までのフォーマットがあるので、そ
 れにこれまでの経過を書いて通知することにする。
 長松委員 それを事前にメールでいただければ、何か書き足すことがあれば、そこに加え
 ることにする。
 保育課長 では、22回の委員会の結果について、ニュースの原案を作成して、長松委員
 の方に送って、ご意見をいただいたうえで、発行することにしたいと思う。
 委員 前に、保護者がまとめた資料集と冊子をお送りいただけるとのことだったが、
 どうなったのか？
 事務局 既に全員に送付したはずなので、ご確認いただきたい。
 委員長職務代理 ほかになければ、本日の委員会は、これで終了する。

以上